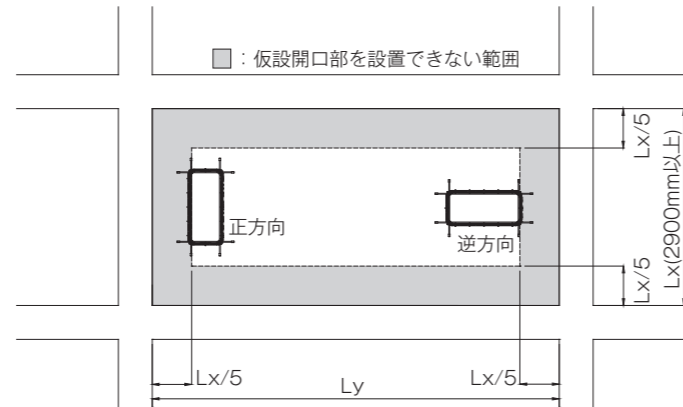


適用範囲

ユカドンの適用範囲

- コンクリート強度：Fc21～36N/mm²
- 設置可能位置：開口部がLx/5より内側
- Lx（スラブ短辺内法スパン）：2900mm以上



注意事項

ユカドン使用にあたっての注意事項（別紙の施工マニュアルを一読ください。）

- 本カタログは建築設計事務所様・建築施工業者様において、ユカドンをを用いた建築物を設計および施工・管理される際に、安全かつ効果的にご使用いただくためのものです。
- 設計・施工にあたっては、本カタログを必ず一読くださるようお願い致します。
- 仮設開口部は「荷揚げ」「構台用開口」以外の用途で使用しないでください。
- ユカドン安全フタは「開口部の養生」「閉塞コンクリート打設時の底板」以外の用途では使用しないでください。
- 切断したスラブ筋数量に応じて開口補強筋が必要となります。別途ユカドン検討書をご参照ください。
- 施工マニュアルに記載されたコン止め・位置ズレ処理に所定の栈木を設置してください。
- 仮設開口部を閉塞する際は、必ず所定の数量のワイヤーメッシュを短辺方向のアシスト筋の上に設置してください。
- 変形したユカドンおよびユカドン安全フタは使用しないでください。
- 上かぶり部材は必ず脱型してください。
- 詳細な施工方法は施工マニュアルをご参照ください。

免責事項

本製品に問題が生じた場合には、下記の免責事項をふまえた上で対応させていただきます。

- 本カタログに記載した注意事項が行われずに発生した不具合
- 本カタログに記載した事項に反した施工が行われた不具合
- 本カタログに記載する使用目的以外の使用による不具合
- 施工業者による施工・取扱いに起因する不具合
- 引渡し後、製造・仕様・性能の変更を行い、これに起因する不具合
- 開発・製造・販売時に通常予想される環境等の条件以外における使用・保管・輸送等に起因する不具合



岡部株式会社

〒131-8505 東京都墨田区押上2-8-2
TEL.03-3621-1611 FAX.03-3621-1616
<https://www.okabe.co.jp>

北海道支店 011(873)7201	千葉営業部 043(290)0150	京滋営業部 0774(43)2200	大分営業部 097(547)8861
東北支店	横浜営業部 045(651)1741	中四国支店	長崎営業部 095(882)8282
仙台営業部 022(288)7161	北関東営業部 0480(25)5656	広島営業部 082(254)4811	宮崎営業部 0985(29)4965
盛岡営業部 019(606)3780	名古屋支店	岡山営業部 086(273)5671	熊本営業部 092(624)5873
信越支店	名古屋営業部 0568(71)6321	徳山営業部 0834(27)4170	鹿児島営業部 099(812)8380
新潟営業部 025(287)7711	静岡営業部 054(204)2050	山陰営業部 0853(24)9856	沖縄支店 098(856)2700
長野営業部 0268(25)1266	北陸営業部 076(238)7353	四国営業部 087(841)0023	
東京支店 03(3623)6441	関西支店	九州支店 092(624)5871	
東京営業部 03(3623)8181	大阪兵庫営業部 06(6339)9001	福岡営業部 092(624)5886	

●特約店・取扱店

仮設開口補強工法

ユカドン

PAT.P.

手のかかる仮設開口補強、
ユカドンなら早く、
安全に仕上げられます。

本工法は一般財団法人日本建築総合試験所にてGBRC性能証明 第19-17号を取得しています。



岡部株式会社

ユカドンは荷上げ用仮設開口補強工法のパッケージです。 型枠施工と補強を早く、安全に仕上げましょう。

1 「置くだけ」「留めるだけ」の 簡単施工!

スラブ型枠に置いて位置ズレ処理をするだけで開口部を施工でき、閉塞時も底板兼用のユカドン安全フタをボルトで留めるだけで施工できます。もちろん簡単施工でも高精度な仕上がりが実現できます。



2 コンパクトで軽量、 一人で施工可能!

定着機能があるアシスト筋によって本体がコンパクトになり、狭い現場でも自由に持ち運ぶことができます。本体の重量は軽く、作業員1名での施工が可能です。



3 無開口スラブと同等の 構造性能!

(一財)日本建築総合試験所にて無開口のRC床スラブと同等の許容耐力・ひび割れ性能を評価されています。開口補強筋量の削減が可能で、開口部周辺の過密配筋を防ぐことができます。



4 作業員の墜落・道具の 落下事故を防止!

ユカドン安全フタは多発する開口部からの墜落事故を防止し、上層階からの工具の落下も止めることができます。重量は9.5kgで、高い採光性により、暗くなりがちな下階も簡単に明るくすることができます。



ユカドン構成部材

1 アシスト筋

両端に丸鋼管を圧着した異形鉄筋で、開口部の曲げモーメントを周辺スラブに伝達し、欠損鉄筋の代わりに曲げモーメントに抵抗します。

2 ラス型枠

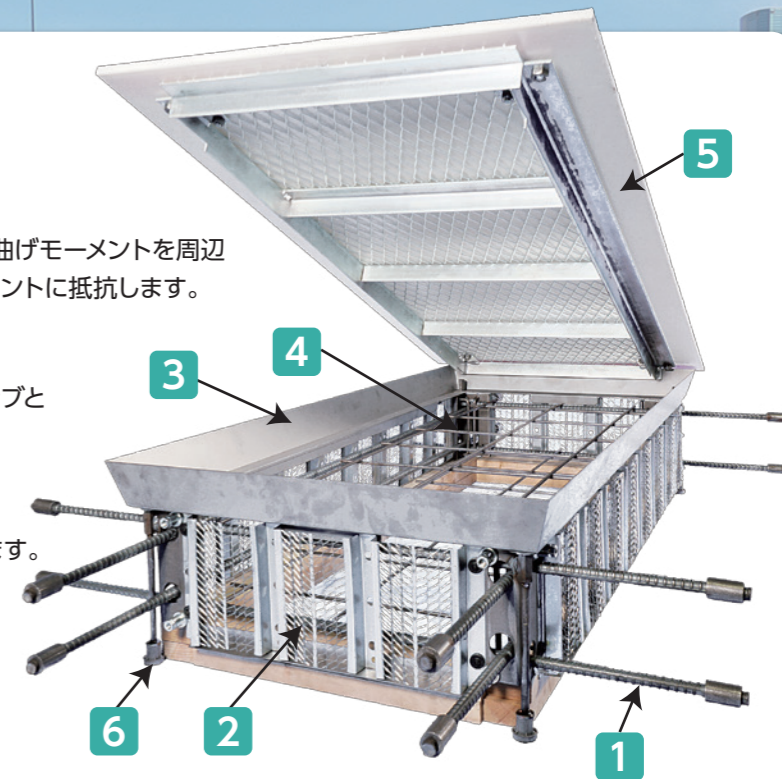
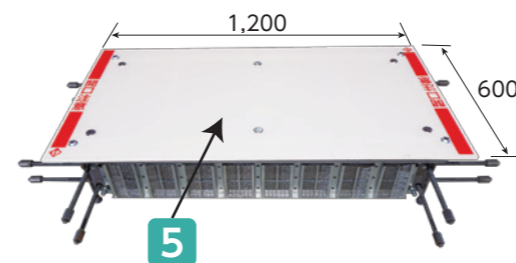
開口部を形成する型枠で、凹凸形状によってスラブと開口内部のコンクリートを確実に一体化します。

3 上かぶり材

スラブ天端からラス型枠までのかぶりを確保します。

4 ワイヤーメッシュ

開口部コンクリートのひび割れを防止します。閉塞コンクリート打設前に設置します。



5 ユカドン安全フタ

落下防止用のユカドン安全フタで、開口部の閉塞時には、底板型枠としてご使用いただけます。6 底板インサート(W3/8) にボルトで留めることで、パイプサポートを設置することなく使用することが可能です。

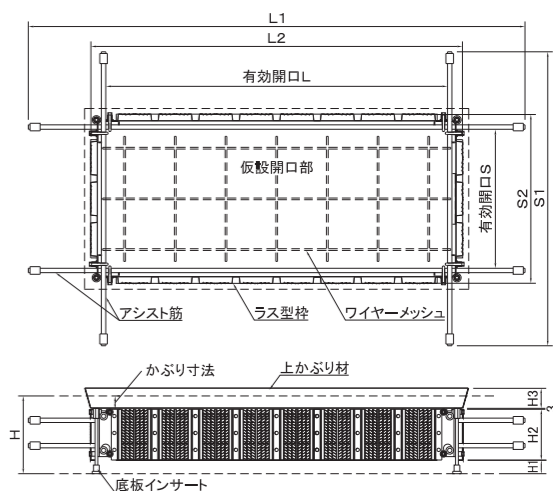
※切断したスラブ筋数量に対して開口補強が必要となります。別途検討書にて算定いたします。

※桧木および開口補強筋は含まれておりません。

※ユカドン安全フタは別売です。

製品寸法

型式	スラブ厚さ H	有効開口寸法		最大寸法 (アシスト筋長)		開口寸法		高さ寸法			ワイヤーメッシュ	本体重量
		L×S	L1×S1	L2×S2	下かぶり H1	ラス型枠 H2	上かぶり材 H3 (かぶり寸法)					
104S1517	150~179					20	101	60 (29~58)	1段	16.0kg		
104S1819	180~199	1,000 × 400	1,470 × 870	1,100 × 500	40	101	60 (39~58)	2段	17.5kg			
104S2022	200~229				20	151	60 (29~58)					
104S2325	230~250				40	151	60 (39~59)					



施工の流れ

ユカドン設置・位置ズレ処理



スラブ筋・開口補強筋 配筋



スラブコンクリート打設



仮設開口完成



開口を養生



底板型枠・ワイヤーメッシュを設置



閉塞コンクリート打設



埋め戻し完了



※詳細な施工方法は施工マニュアルをご参照ください。